

4月19日(月)

## 厳しい問い

聖書朗読 マタイ 11:1~6

だれでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。

ヤコブ 1:5

かつて救い主の道を備えた勇敢な預言者ヨハネ。そのヨハネはヘロデの地下牢へ投げ込まれ、神の召しを受けて歩んで行った後、突如として挫折を味わうような捕らわれの身となってしまいました。

あなたも、突如として暗闇へ滑り落ちてしまうような経験をした時のことを覚えているのではないのでしょうか。病や誰かとの死別、中毒、離婚、失職、投獄あるいは様々な災害。こうした事態が人生を台無しにし、疑いの思いが私たちに暗く覆ってしまうことがあるでしょう。

「イエス様、私は、あなたが真理であると人々に伝えてきましたが、それはいったい何だったのでしょうか。」これは厳しい問いかけです。けれどもイエス様はこの問いに対し、たしなめることはなさらず、神様がご自身を通して成してくださるすばらしい御業、そして、ヨハネの困惑と虚しさを理解しておられるということを表わす恵みについて語ってくださいます。救い主なるイエス様は、疑いの思いに捉われた者を、なお信頼してくださっています。

イエス様は私たちの厳しい問いを快く受け入れてくださいます。今日あなたの問いもイエス様に投げかけてみてください。その説明をしてくださるかどうかは分かりません。しかし、あなたをたしなめることはなさらず、恵みを与えてくださることでしよう。

キリストが近くにおられること、それは仮定するものではない。

私たちはキリストを感じているのだから。

暗闇の中にあっても、

神のことばを、ことば通り受け取らなければならない。

神がそう言われたのだから。

-Robert Murray McCheyne-

讚美歌 290

祈り 親愛なる主よ。私の問い、反論、疑いに耳を傾けてくださり感謝します。今私に欠けている知恵と、今日私が必要とするあなた様の恵みによって私を助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

イアン・K・シェルブルン  
テキサス州 アビリン

## 今日の日

2021年4月19日~4月25日

翻訳 藤岡 伸子

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月20日(火)

## 聞きなさい

聖書朗読 マタイ 13:1~9

わたしがあなたがたに話したことばは、霊であり、またいのちです。

ヨハネ 6:63

私は自分の助言が聞かれないことを不満に思いますが、耳を傾けない人であってもその方の姿勢は受け入れるようにしています。「聞きなさい。」と声を張り上げるとき、私の場合自分のプライドを露わにしているのですが、イエス様のことばは常に真実であり力強いものです。イエス様のことばは、私たちを何倍にも豊かにしてください。けれども、そうしたイエス様のご性質と哀れみに満ちたことばも、人に聞かれず用いられないことも多くあります。なんともったいないことでしょう。

イエス様は、ご自身の周りに集まった人々に愛をもって近づかれました。「聞きなさい。」と言われ、語られたことばは、人々の心を深く動かすものでした。イエス様のお語りになることばには力があり、人々に活力と豊かさをもたらすものでした。イエス様の「聞きなさい。」というおことばは、人々に決断を促すものでしたが、多くの人は迷い決断することが出来ませんでした。

イエス様に聴くことは、意味のある人生を選択することです。その歩みは単なる日常の緊急的な事態に備えるものではなく、人生そのものの目的に絞った歩みです。そのような歩みの選択は容易ではありません。その歩みは、私たちの日々なすべき事の何よりも先にイエス様の言われたことを置くものです。真実、公正、赦し、時には犠牲を伴うこともあるかもしれませんが、そのような道に導いてくださるみことばに、日々耳を傾けながら歩いて行くことができますか。

讃美歌 501

祈り 聖なるお父様、私のいのちはとても渇き、些細なことに捉われ充足感など得られる余地がありません、私にはあなた様のいのちのみことばが必要です。あなた様に今日思いを向け、真実で完全な良いものでいのちを満たしていただくことを切に願い求めます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マイク・サンダース  
アイダホ州 ボイズ

4月21日(水)

## 実り多き農夫

聖書朗読 マタイ 13:17~30

それと同じように、あなたがたも、キリストのからだによって、律法に対しては死んでいるのです。それは、あなたがたが他の人、すなわち死者の中からよみがえった方と結ばれて、神のために実を結ぶようになるためです。

ローマ 7:4

イエス様は多くのすばらしいたとえを私たちに残してくださっています。あの農夫のたとえでは、種が蒔かれる地には4つのタイプがあるとされています。それらは、道端、岩地、いばら、そして良い地です。道端に蒔かれた種は、神様のみことばを聞いても悟らず、悪い者が来て心に蒔かれたものを奪われるような人を表わします。岩地に蒔かれた種は、喜んでみことばを受け入れますが、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまう人のたとえです。いばらの中に蒔かれるとは、みことばを聞くが、この世の心遣いと富の惑わしとがみことばを塞ぐため、実を結ばない人のことです。そして、良い地に蒔かれた種は、みことばを聞いてそれを悟る人のことで、その人は本当に実を結びます。

私たちは、神様のみことばを悟ることによって、逆境に耐え良い実を結びます。ローマ7章でパウロが宣べているように、イエス様の死とよみがえりによって、私たちに、神様のために喜んで実を結ぶ力が与えられるのです。

讃美歌 388

祈り 親愛なる主よ。あなた様がわたしたちに持っておられる目的を悟らせてください。そして、喜んであなた様に私たちの内に住んでいただき、あなた様の目的を果たす者としてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

J・リチャード・トンプソン  
テネシー州 ナッシュビル

4月22日(木)

## 探し当てた宝

聖書朗読 マタイ 13:44~46

また、天の御国は、良い真珠を探している商人のようなものです。

マタイ 13:45

次のようなことを想像してみてください。自分は英国のサフォークで土地を耕す者ですが、あるとき耕地に鋤を入れていて箱に当たりました。かがんでその周りを掘り、その箱を開けてみると、なんと、その中には金や銀、ローマ時代の食器が入っていたのです。あなたならとても興奮しませんか。誰でもそうでしょう。

私たちは宝の物語にいつもわくわくするのではないのでしょうか。イエス様はそのことをよくご存知だったために、宝を探し当てた男の二つのたとえを話されたのだと思います。一人は小作農で、畑を耕しているときに宝を見つけた者、もう一人は真珠を売って生計を立てている卸売業を営む者で、かつて見たこともないほどの素晴らしい値打ちの真珠を見つけた者です。彼らはともに、その見つけた宝を手に入れるため、持ち物すべてを売り払ったのです。

イエス様がこのようなたとえを語られたのは、弟子たちに、救い主なるイエス様を見出すことこそ宝であると気づかせるためでした。クリスチャンの信仰、天の御国は、わくわくする旅であり宝です。退屈な重労働ではありません。喜びです。イエス様は、ご自身の弟子たちが、新しい視点をもってクリスチャンとして歩めるよう助けてくださっています。

讃美歌 516

祈り 全能なるお父様、あなた様がこの地上にお送りくださった宝を知り、救い主なるイエス様に心から感謝します。どうか今日、あなた様の道を歩む上で妨げとなるものがあっても、すべて喜びをもって受け流して行くことが出来るようお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

C・マイケル・モス

ウェストヴァージニア州 パークスバーク

4月23日(金)

## あり余るほど

聖書朗読 マタイ 15:29~38

群衆を見て、羊飼いのない羊のように弱り果てて倒れている彼らをかawaiiそうに思われた。  
マタイ 9:36

イエス様は3日間人々を癒された後、弟子たちに、群衆をそのへんぴなところで空腹のまま帰らせたくないと言われました。彼らが、そこにいた大勢の人々に食べさせるだけの食べ物があるか見当もつかずにいたところ、イエス様は「どれぐらいパンがありますか。」と尋ねられます。そこにあったのは、七つのパンと小さい魚でした。

そこでイエス様は自ら指揮を執られ、群衆に地面に座るようお命じになりました。そして魚とパンを取り、感謝を捧げてからそれを裂き、弟子たちにお与えになり、弟子たちはそれを群衆に配りました。人々は皆食べて満腹しました。食べた者は、男4千人と彼らの妻や子供たちでした。ある説によれば1万6千人はいたであろうとされています。神様からいただいたものを無駄にしないようパン切れの余りを取り集めると、七つのかごがいっぱいになりました。

イエス様は私たちの叫びに決して背を向けられません。イエス様の応答は、あり余るほどで、無駄なく、まさに私たちの必要に応じてくださるものです。けれども、それは、必ずしも私たちの頭で理解できるものと一致しません。神様の子どもとして、イエス様に倣いたいという思いを強くし、イエス様を通して、私たちの行いによって、イエス様の御愛を周りの人に伝え、必要に応えられる者としてくださいますように。

讃美歌 312

祈り お父様。他の人と関わるとき、イエス様のお手本に倣いたいという願いを私たちのうちに起こるようにさせてください。何が必要とされているのかを知り、いかに仕えるかを理解できるようお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ノーマ・プリヴィット

カリフォルニア州 サウザンドオーク

4月24日(土)

## 試 み

聖書朗読 マタイ 16:1~12

しかし、パリサイ人たちは、イエスがサドカイ人たちを黙らせたと聞いて、いっしょに集まった。そして彼らのうちのひとりの律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。  
マタイ 22:34~35

共通試験というのは、子どもの弱点や強みを把握し、学習で成果を挙げるプログラムをデザインするために用いられるものです。遺伝子検査は家族に遺伝的疾患がないかどうかを早い段階で検知するものです。また、多くの企業が、採用候補者に対し、不誠実な行動を取らないかどうかを判断する誠実度テストを採用しています。パリサイ人たちがイエス様に用いたテストは、どのようなものだったのでしょうか。彼らのテストは「捕捉テスト」と呼べるようなもので、誰かの上げ足を取ることを目的としたものだったのではないのでしょうか。

宗教指導者たちは答えをすべて知っており、この類のテストのエキスパートでした。けれどもイエス様、権威ある存在であるがゆえに、しばしば彼らを驚かし、彼らはイエス様の答えに驚きを隠すことが出来ませんでした。

ヤコブは、信仰が試されると忍耐が生じる(ヤコブ1:2~3)と言っています。信仰者というのは、どういう人を言うのでしょうか。あなたは、神様が創造主であり、あなたの信仰を持続させてくださるお方であり、あなたに目的を持っておられ、何があるとともにいて下さる、ということを信ずることができますか。それらが出来たら、あなたは信仰者です。

私たちが、癌に罹っていないことを示す医療診断と同じように、信仰のテストも私たちが信じ続けているかどうかを診断するものです。こうしたテストを通して、私たちに「真の喜び」がもたらされます。

讃美歌 397

祈り 親愛なる神様、様々な試練に出遭うときそれに耐える忍耐をお与えください。試練を克服する力を与え、挫折を味わった私たちを励ましてください。そして私たちのいのちを保ってくださいますように。  
イエス様のお名前によって。アーメン。

コニー・シンプキンズ・トーマス  
ケンタッキー州 マウントワシントン

4月25日(日)

## 主の教会

聖書朗読 マタイ 16:13~20

あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。  
マタイ 16:18

数の上では教会は負けであったかもしれませんが。

宣教の働きは、世界の人口2億人に対し、初めは12人の弟子と幾人かの女性(ルカ8:1)、そして主に癒された数人の女性から始まりました。

彼らの大部分は、教育も受けておらず、貧しく力のない者たちで、活動を起こして偉大な影響を与えるという望みも殆どない人たちだったでしょう。

福音を延べ伝えるための基盤といえば、全く頼りないものでした。拠点とする本部も、確かな実績もなく、人脈も、そして資金もありません。運を天に任せて経験と勘に頼って進めて行くようなものでした。

これだけ聞けば、その働きは失敗に終わったと思うでしょう。けれども失敗に終わらないどころか、驚くほどの成功を収めたのです。その宣教活動から30年も経たないうちに、世界のあらゆるところに福音が宣べ伝えられたのです。

いったい何故でしょう。

それは、私たち人の働きではなく、キリストが働いておられたからなのです。

讃美歌 195

祈り 神であり救い主なるあなた様を崇めます。私たちの救いの為にあなた様ご自身をお捧げくださった十字架を見上げます。あなた様の甦りの約束が実現したあのお墓を思います。今日、あなた様だけを崇め、あなた様だけに従わせてください。そして、この世のものによって、私たちがあなた様の道からそれることがないようにお助けください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジョー・バーネット  
テキサス州 ヒューストン